

タクシン大学でのPBL

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2025年02月20日 ～2025年02月28日	タイ	タクシン大学 マレーシアペルリス大学	機械機能工学科、 材料工学科、 応用化学科、 電気電子情報工学専攻 学部1～3年生、 修士1年生	(芝浦工業大学) 学生4名、教員1名、 職員2名 (タクシン大学) 学生18名、教員3名、職員 1名 (マレーシアペルリス大学) 学生8名、教員3名	高崎 明人 (機械工学課程先進機械 コース)



グループ分け

本PBLは、昨年に続く2回目のものであるが、今回は、本学及びタクシン大双方の協定校であるマレーシアのUniversiti Malaysia Perlis (UniMAP)を交え、参加学生は30名(本学からは4名(内大学院生1名)規模となった。PBLは5グループに分け、テーマは、環境に配慮した「green rubber product」の試作・提案である。各グループには、メンターが付き、実験(機械的試験、耐久試験等)を行い、また、数回の間中間発表を経て、最終プレゼンで作品の提案をするものであった。



最終プレゼン



最終プレゼン



終了式後(一部の学生と)



グループ写真